



西中だより

平成28年6月1日

第34号

秦野市柳町 2-5-1

TEL 88-0022

秦野市立西中学校



☆☆開校 70 年目の節目の年～コミュニティ・スクールとして今年は文部科学省の補助を受けスタート☆☆

開校 70 年目の年度がスタートして 2 か月が過ぎました。70 年の歴史を遡ると、西中は、昭和 22 年 5 月 5 日、神奈川県中郡西秦野村立西秦野中学校とし、西小学校校舎の一角をお借りし、7 教室生徒 340 人、教職員 12 人でスタートしました。そして、昭和 24 年 5 月に現在の地に移りました。その間、敷地がなだらかな斜面だったので、保護者や地域の方の労働奉仕で、敷地を 2 段にし、削って平らにしたり、校庭の石段を生徒が四十八瀬川から運び、積み上げたりしたという話も有名です。多くの人々の力で現在の西中が歴史を刻んできたことを私たちは忘れないようにしたいと思います。また、西中 3 つの誇り「礼儀・時間・環境」は、平成 5 年 3 月には使用されており、(元 1 棟への渡り廊下付近の石碑参照) 長く続いてきた大切な言葉であり、誇りです。しっかりと受け継いでいきたいと思っています。平成 27 年度、秦野市から西中学校がコミュニティ・スクールとして指定を受けました。今年度は昨年の準備期間を経て、文部科学省からも補助を受け、いよいよ活動が本格的にスタートします。もともと地域とともに発展してきた西中の歴史をふりかえり、さらに、地域に開かれ、地域に支えられ、貢献できる学校づくりをめざしていきたいと思っています。ご協力をお願いします。

生徒会スローガンは「有希西行」

今年度の生徒会スローガンは「有希西行」(うきせいこう) になりました。その意味は、どんな時でも**有る希望を西中全員で、信じて行動して**いこうということです。今年度生徒会本部、委員会の生徒も意欲満々、自信をもって活動してくれています。普段の学校生活や西翔祭、合唱コンクール等での活躍が楽しみです。4 月 27 日(水)の生徒総会では、〇〇 〇〇会長からピアサポート(生徒どうしが互いに支え合い・励まし合う)活動の目的、生徒会アワー、情報誌「西友記」の紹介、東日本大震災募金、そして新たに熊本震災募金の提案がありました。議案がすべて承認された後、9 月 10 日(土)に開催される西翔祭のブロック抽選会が開かれました。各ブロックのクラス構成は右下図のとおりです。各チーム長のあいさつは、力強いメッセージや笑いで大きな盛り上がりを見せました。



・・ともに学ぼう 親として 今すべき事を～子どもたちの未来のために～ PTA28年度スローガン・・

5 月 2 日(月)西中体育館で、PTA 年度始総会が開催されました。昨年続き〇〇 〇〇〇会長から今年のスローガンが提示され、「親」という漢字のもつ意味や開校 70 目に向けての協力をお願いがありました。その後、今年度の PTA 事業計画、予算書の承認、会計監査委員の承認等を行い、PTA 総会終了後、学年総会、部活動説明会が行われました。多くの保護者の方の参加をいただき、感謝申し上げます。スローガンにありますように、子どもたちの未来のために、学校や PTA、保護者、地域が一体となって教育活動が展開できれば、と考えています。積極的なご支援をいただければ幸いです。

ブロック組み合わせ

橙ブロック	3-5、	2-3、	1-4
赤ブロック	3-6、	2-1、	1-1
黄ブロック	3-3、	2-4、	1-3
緑ブロック	3-4、	2-5	
水色ブロック	3-1、	2-6、	1-5
青ブロック	3-2、	2-2、	1-2



保護者の方から嬉しいお手紙をいただきました



..... 4月15日(金)実施の保護者授業参観 1年道德テーマは「生命尊重」.....

4月に本校1年生の先生方が、学習参観で各クラス道德の授業をしました。その道德授業を参観した保護者からのお手紙を読ませていただきました。嬉しいお手紙だったので、紹介させていただきます。

〇〇先生(担任)前略失礼します。4月15日(金)の授業参観と懇談会、ありがとうございました。道德の授業・・・どんな内容かな?と楽しみに初めての授業参観に参りました。中学生になったばかりですので、友人関係?携帯電話の扱いについて?などと予想していたのですがもっと大きな視点からの「生の尊さ」についての授業でしたのでちょっとびっくり・・・そして有難いことと思いました。映像が流れた時には、授業中であるにも関わらず、不覚にも涙が落ちそうになり堪えるのがタイヘンでした。子どもたちはどう見ているかな?何を感じているかな?わが子はどうだろう・・・グループでの意見交換は?感想はちゃんと書けたかな?きちんと書いたかな?等々思い乍らの参観でした。夜〇〇(娘さん)が突然「今日の道德、泣きそうだったよ」と・・・。突然だったので、その言葉を頭の中に巡らせるのに僅かばかり時間がかかりました。が、すぐに「お母さんも同じだよ・・・授業参観で泣いちゃマズイから涙こらえるの大変だったよ・・・」と。同時に同じようなことを(多分...)感じ、思いながら見ていたんだな...と嬉しく思いました。そして家でも心の中で反芻して思いを広げ言葉少なにも話してくれることを嬉しく思ったのでした。子どもたちはどれだけのことを感じてくれたのでしょうか。少しずつ、少しずつでも、自分も、自分以外の人もすべての生命は等しく尊いこと、人は一人では生きていられないこと、自分も誰かの支えになっている存在であること...などを感じながら、思いながら、実践しながら歩んで行ってほしいと思います。良い授業をありがとうございました。大人でさえも、生の尊さ、自分が今この世にある有難さを感じることは日常あまりありません・・・が、このたびの熊本を中心とする地震に際し、多くの方がそれを改めて感じたことと思います。尊くかけがえのない生を奪われるほどの自然の猛威になすすべも無く、私たちはひれ伏し従い行くしかないのでしょう。だからこそ今在る尊い生を守りながら謙虚に真摯に生き抜いていこうと思わずにはいられません。道德の授業で学んだことや連日、テレビ等で目にする被災地の様子などから大切なことを知り、感じ、思う人であって欲しいと子どもたちに思います。

いただいたお手紙は職員にとって大きな励ましとなり、次への大きなエネルギーとなりました。ありがとうございました。

陸上競技部 通信陸上県西大会で35年ぶり総合優勝

5月28日(土)～29日(日)小田原市城山競技場で行われた県西陸上競技大会で、西中陸上競技部が見事、男女総合優勝を果たしました。男子共通4×100Mリレーでは、〇、〇〇、〇〇、〇〇さんのチームが4位に入賞するなど素晴らしい活躍をしました。顧問の〇〇先生によると、35年ぶりの優勝だそうです。陸の王者西中復活です。

男子共通4×100Mリレーでは、〇、〇〇、〇〇、〇〇さんのチームが大会新記録の44秒63で優勝、男子100Mでは〇〇〇〇さん男子200Mでは〇〇〇〇さんがそれぞれ1位、女子も〇〇さんが1年100Mで3位になりました。

市民体育祭で放送委員の〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんが大活躍

5月15日(日)、西中学校校庭で行われた西・上地区市民体育祭で、放送委員の3年生、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さんが中間テスト前にもかかわらず、市民体育祭の放送を快く引き受け、地域の体育祭をすばらしいアナウンスで盛り上げてくれました。体育協会の方からも多くお礼の言葉をいただきました。☆☆かがやく西中生☆☆

- ◆県大会出場 女子バレーボール部 6/4 生田中
男子バレーボール部 6/4 綾北中
- ◆中地区大会 卓球 男子個人第3位 〇〇〇〇
卓球 男子1年個人第5位 〇〇〇〇
- ◆秦野市大会 男子ソフトテニス部団体2位
女子ソフトテニス部団体3位
- ◆秦野市大会 水泳 1位 〇〇 (200M自由形・平)
水泳 1位 〇〇〇〇 (100Mバタ)

部活	選管	保健	福祉	生徒	図書	環境	広報	放送	三年学協	二年学協	一年学協	中央	(各種委員会等)	会計	書記	副会長	会長	(生徒会本部)
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん

28年度生徒会役員

